府中市社協だより　―安心と信頼―

せせらぎ

第178号
2016/09
編集発行
社会福祉法人
広島県府中市
社会福祉協議会

お茶の間サロン「より道『とろも』」開所

～町の仲間が気軽に集い、交流する場～

もくじ

表紙.お茶の間サロン「より道『とろも』」開所
P2. 社会福祉への提言・思い169
P3. 老人保健福祉月間特集
百歳バンザイ！
いきいき輝くシルバー世代
P4. 中学生体験学習
府中市の大災害に備えて
P5. 音楽療法だより/ボランティアだより
P6. 赤十字募金報告/備後国府まつり/家族介護者交流事業
P7. まごころ/バザー予告/職員募集
P8. 赤い羽根共同募金運動

身近な居場所に地域住民が集い、困り事や地域の課題を話し合い、自分たちの力で解決する仕組みとして、お茶の間サロン「より道『とろも』」が栗柄町登路茂地区でスタート。この事業は県社協と市社協が協働して取り組むもので、市内では府中町上辻地区に次いで2番目。

「毎週扉を開けておきますので、気軽に寄ってくださいね。」とは世話人代表の高山さんの弁。少子・高齢化で、高齢者や認知症の人がとかく孤立しやすい地域社会にあって、あんしんサポートリーダーさんが中心となり、誰も一人にしない住みよい地域づくりを目指す取り組みに注目が集まっています。

この広報誌は、赤い羽根共同募金の助成を受け実施しています。

社会福祉への提言・思い 169

自由放言

府中市老人クラブ連合会
会長 石津（いしづ） 高弘（たかひろ）

先の戦争が終わり、七十一年が経過した。

戦後は誰でも自由という言葉をよく使いもするし、よく聞くようにもなった。

自由とは、大日本帝国の束縛から戦後解放されたことである。確かに結構な時代になったことではある。戦前・戦中派が戦後の復興に力を注いで、平和日本を次世代に引き継ぐ努力をしている年寄りを、シルバー、あるいは、プラチナ世代と敬っていただいていることに深甚な謝意を表する。

しかし、筆者が、ある会員に電話で安否の確認をしたところ、当家の家族が「誰と電話をしているのか、ええ加減に長電話を止めろよ」と近くで嫌味を言っている声が、私の受話器から聞こえた。

訪問を怠り、電話で長話をしたことを深く反省している一方で、人と話す機会が少なくなりつつある同世代の一時的とはいえ気晴らしになったのではないかと思っている。

私が話した当人は、その後携帯電話を購入したようだが家族には内密とのこと。

私たち老人は、ゴールド、ダイヤモンド世代と、尊敬の念を込めた呼び方に変わっていく時代が来るであろう。「お煮しめの炊き方」「おいしい味噌汁の作り方」の極意など、お爺ちゃん、お婆ちゃんの貴重な体験をぜひ話してほしい。

もはや戦後世代が七割以上を占める今日、戦争体験も、広島に投下された原爆体験も、風化する一方である。最近のある高校生はアメリカと戦争をしたことをまったく知らなかった。ぜひ、家族やお爺ちゃん、お婆ちゃんと話し合ってほしい。

戦争終結の大きな引き金になった原子爆弾投下で、広島は14万人、長崎は3万4千人（推定）が悲惨な最期を遂げたのは七十一年前のことである。

広島や長崎の人たちが中心になってその体験を風化させない為に努力を続けているが、どのように語り継いでいくのか、役割は一層重みを増してくる。若い人に語り継いでいただき、七十一年間続いた平和な日本を壊さないで、次世代の若人に引き継がれるまで、さらに世界の核兵器廃絶を見極めるまで長生きしなければならない。

私が学生時代に読み感動したドイツの詩人ゲーテが「世の中には多くの知ることがあるだろう。それを全部知るまで死んではならない、生き延びよう」と詩っている。

皆さん、手を取り合いダイヤモンド世代を築きあげるまで頑張ろうではありませんか。

「笑顔が溢れ、心つながる、老人クラブ」

老人保健福祉月間特集

百歳バンザイ！

府中市には、今年度 100 歳になられる方が 18 名いらっしゃいます。その中で、鵜飼町に在籍の脊尾ウメヨ様をご紹介します。

脊尾 ウメヨさん
大正5年12月23日生まれ　満100歳

脊尾さんは、洋服の仕立てをしておられたご主人と大阪で暮らし、戦争によって府中に帰ってこられました。80歳をすぎる頃までミシンの内職をされたそうで、手先を使った仕事を続けたことが元気の秘訣かも．．．と息子さん。「本山育ちで足腰が丈夫」と杖も使わず、すっすと歩かれるのにはびっくりしました。

好き嫌いなくなんでも美味しく食べ、デイサービスの皆さんとのおしゃべりを楽しんでおられます。

帰りぎわ、「お元気でお過ごしくださいね。」と言うと、「あなたもお仕事頑張って」と笑顔で言葉をかけてくださいました。

百歳おめでとうございます。

いきいき輝くシルバー世代！

9月は老人保健福祉月間ということで、いきいき元気に活動しておられる方にお話を伺いました。

上下町　桑田（くわだ） 式美（のりみ）さん（74 歳）

府中市社会福祉協議会の「すけっとや」に登録して3年がたちます。その間、病院の受診介助・部屋の掃除・墓掃除などを体験しました。すでに仕事はリタイヤしていて、ヘルパー2級の資格を取得していました。

すけっとやの仕事は、学んだ資格を活かし、役立つことに、有難さを感じています。最初は戸惑いもありましたが、誠意をもって接してきました。車椅子の操作や声掛けなど、お互いに信頼されることの素晴らしさを経験でき、喜びを感じています。

依頼者と「すけっとや」・・・お互いに、感謝の気持ちで、つながりを持って、日々過ごしていきたいと思います。

元　町　細川（ほそかわ） 秀章（ひであき）さん（75 歳）

平成10年に、詩吟や大正琴など習い事をしている仲間で、高齢者施設の訪問活動と、車椅子の寄贈を目的としたアルミ缶収集活動を行うボランティアグループ（愛の輪グループ）を立ち上げました。

アルミ缶収集は、地域の方々にも理解をいただき、年々協力の輪が広がっていることに感謝しながら、これまで 14 台の車いすを社会福祉協議会へ寄贈しました。

これからも、自分にできることを、できる範囲で長く続けていきたいと思い、気力・体力の充実のため脳トレ、筋トレを頑張っています。（ 細川さん：写真前列右から二人目 ）

鵜飼町　妹尾 セツ子さん（85 歳）横山マツエさん（82 歳）

リ・フレで月２回行われているシルバーコーラスに参加して約５年が経ちます。

発声練習や呼吸法も習い、季節の歌や懐かしい歌を、大きな声で歌うことで発散出来て、健康維持にもつながっています。また、教室の中の交友関係が広がり、毎回来るのを楽しみにしています。

今は、10 月に行われる「せせらぎコンサート」に向けて練習していますが、コーラスの日野先生とピアノの松浦先生の名コンビも楽しみです。

中学生 社会福祉施設等体験学習を開催しました!!

▲ おしゃべりしながら一緒にエプロンたたみ

▲ 黒板消しの台紙づくり作業

市内4中学校の生徒を対象として、福祉施設の仕事を体験する中学生社会福祉施設等体験学習を8月1日から5日まで行いました。

今年で26回目を迎える本事業は、福祉施設を利用されている高齢者や障がい者とのふれあいを通じて、福祉についての理解と関心を深め、自分自身の生活の中で何ができるか、何をしなければならないかについて学ぶことを目的に実施しています。

今年は、市内12施設に協力いただき、中学生70人が体験しました。

▲ こけだまづくりのお手伝い

▲ 空いた時間に楽しくお話し

この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

府中市の大災害時に備えて

府中市被災者生活サポートボランティアネットワーク推進会議が発足しました!

近年、日本各地で大規模な災害が発生し、日々の暮らしに甚大な被害が出ています。

府中市社会福祉協議会では、平常時からいざという時に備えて、府中市行政や市内の関係機関・団体と災害時に向けた体制づくりを進めるため、「被災者生活サポートボランティアネットワーク推進会議」を立ち上げました。推進計画や運営マニュアルの整備、また災害時に求められるボランティア活動についての講演会や研修会を開催し、人材の育成や確保を行っていきます。

音楽療法だより

音でつながる心と心

第12回　せせらぎコンサートご案内

日　時：平成28年10月１日(土)13：00～15：30
場　所：府中市文化センター　大ホール

本番に向けて練習に励んでます！！

第１部　音楽療法に参加されている団体の演奏

（第11回せせらぎコンサートの様子）

第２部　クロワッサン・サーカスによるパフォーマンス

世界一周曲芸の旅をした日本でもめずらしい綱渡り師清水芸人と韓国伝統芸能を極めたチュノン、アクロバットのケンタの３人によるクロワッサンサーカス！！韓国の伝統芸能を織り交ぜて他に類を見ないオリジナルサーカスです。

♪ みなさんお誘い合わせの上、来場ください ♪

問い合わせ先：府中市社会福祉協議会　地域福祉課　音楽療法
☎ 47－1297（担当者：野路、草田）

ボランティアセンターだより

高校生ボランティアによる小学生を対象としたイベント『Summer School（サマースクール）』を開催しました。

7月30日(土)に生涯学習センターで、高校生ボランティアイベント『サマースクール』を開催しました。主に市内の小学生４０名が参加し、午前中は宿題を片付け、昼食に流しそうめん、午後は貯金箱を作ったり、化学実験をしたりして楽しみました。 高校生ボランティアのメンバーも、新たに２名参加があり、繰り返し企画会議を行なったり、流しそうめんの準備を手伝ったりしました。今回、小学生を対象としたイベントは初めてでしたが、若者がボランティア活動に関わる機会を継続していくため、これからも様々な企画を考えていこうと思います。

赤十字募金ご協力ありがとうございました

社資募集結果（平成28年8月1日現在）

3,666,020円

今年も町内会を通じてみなさまに社資（賛助費・社費）のご協力をお願いし、多くの社資が集まりました。ご協力ありがとうございました。みなさまからお寄せいただいたご寄付は、献血事業や医療事業などの赤十字活動に役立たせていただきます。

引き続き、赤十字への寄付の受付は行っております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いします。

the power of humanity

日本赤十字社に対してお寄せいただいたご寄付については、税法上の優遇措置が適用されます。

＜個人としてご寄付をいただいた場合＞

・所得税の税額控除　・住民税の税額控除

※法人としてご寄付いただいた場合にも、税法上の優遇制度があります。

税法上の優遇措置の詳しい内容については、日本赤十字社もしくは日本赤十字社広島県支部のホームページをご覧ください。

日本赤十字社　http://www.jrc.or.jp/
日本赤十字社広島県支部　http://www.hiroshima.jrc.or.jp/

備後国府まつり パレードに参加しました

参加11回目となる今年は、黒い服に黒いハット、派手なネクタイにサングラスの120名がパーフェクトヒューマンの曲でパレードに参加しました。

汗が止まらないほどの暑い日でしたが、沿道のみなさんからの笑いや、応援の声を力に楽しく参加することができました。

家族介護者交流事業

第40回 元気回復(日帰り)旅行を開催しました

7月13日に、在宅で要介護１以上の人を介護されている皆さんに、リフレッシュと介護者同士の交流を目的とした、日帰り旅行を実施しました。

第４０回目の今回は、「近場でゆっくりとしたい」との声にこたえ、尾道市と大三島へ行きました。

まずは尾道市にある、持光寺住職による指導の下、願いをこめて握る『にぎり仏』を作りました。それぞれの仏様は、持光寺で素焼きしてもらい、参加者の元へ届けられました。

その後、伯方の塩工場を見学した後、大山祇神社を参拝しました。一緒に写真を撮ると長生きできるという信仰がある楠の木をバックに写真を撮り、お土産を買って旅を締めくくりました。

介護者同士、話に花が咲き、賑やかな道中となりました。次回の日帰り旅行を企画中です。決まりしだいお知らせします。

まごころ

平成28年5月12日から平成28年8月1日までにご寄付くださいました方に加え、前号に未掲載の方を追加し、ここに掲載します。
ありがとうございました。
（敬称略）

◆香典返し◆

永井町　土井　裕之　妻　旭
飛屋町　灰原　正巳　母　幸子
土生町　池田　美登　父　廣人
土生町　橘髙　勉　子　雅典
土生町　井上　光美　夫　剛
大黒町　栗原　延喜　母　マスヱ
胡町　神谷　恭子　母　仁代
広谷町　永金　香奈恵　夫　俊幸
元町　能島　弘子　夫　和男
本山町　武田　耕治　母　チエコ
本山町　栗田　哲夫　父　宜保
本山町　栗田　伸二　父　宜保
本山町　藤永　充彦　父　卓男
本山町　今川　環　母　石川キヨコ
本山町　安藤　勇策　父　吉三郎
高木町　金只　久雄　父　美智正
中須町　福島　政恵　夫　愛之
中須町　灰原　忠　妻　道子
中須町　橘高　寛二　母　静惠
栗柄町　金田　栄　夫　孝行
目崎町　戸坂　成子　夫　喜主
河佐町　岡井　謙二　父　昇
諸毛町　西畠　英次　父　典喜
諸毛町　下垣内　實　母　スヅヨ
阿字町　中村　智昭　父　博
木野山町　西本　俊昭　父　勲
階見　田原　慎吾　父　拓二
東京都　戸坂　洋司　母　靖子
慶照寺　前住職　田坂謙英
法成寺　前住職　竹内明禅

◆見舞返し◆

本山町　栗田　富一
阿字町　曽根　清
木野山町　梶谷　信子

◆一般寄附◆

一針会
匿名　1件

◆善意の窓口（物品の寄贈）◆

栗柄町　徳毛　尚子
目崎町　橘髙　孝恵
目崎町　四茂野　千穂
NTT・OB府中電友会
年金受給者目崎地区協会
府川町福寿会
国際ソロプチミスト府中
山栄建設㈱

◆新規賛助会員◆

次の方が府中市社会福祉協議会の賛助会員になってくださいました。
ありがとうございました。（敬称略）

鵜飼町　山田　資子
鵜飼町　川崎　朱実
小堀　明徳　恵子
小塚　宮上　尊博
福山市　岡田　宏子

福祉バザーへの物品提供について、ご協力ください

12月3日（土）に府中市保健福祉総合センター（リ・フレ）で「福祉バザー＆ふれあい広場」を開催します。バザー物品の提供に、みなさまのご協力をお願いします。

提供をお願いする物品：衣類（新品）、日用品（新品）、食料品、野菜、鉢植えなど
※ 取扱いできない物品：刃物、賞味期限ぎれの食品、中古衣類・日用品
受　付　期　間：11月14日㈪～25日㈮　野菜類は12月2日㈮
問い合わせ先：府中市社会福祉協議会（☎47－1294）上下支所（☎62－2566）

府中市社会福祉協議会 正規職員を募集します

募集職種　事務職

応募資格　つぎのすべてに当てはまる方
① 昭和57年4月2日以降に生まれた方
② 学校教育法に基づく大学、短期大学または専門学校を平成29年3月31日までに卒業もしくは卒業見込みの方
③ 社会福祉士及び普通自動車免許の資格を取得又は平成29年3月末までに取得見込みの方

採用予定人数　若干名

応募期間　8月22日（月）～9月16日（金）　採用予定日：平成29年4月1日
＊応募希望者は 履歴書（写真貼付）を社会福祉協議会総務課へ提出ください。

問い合わせ先：府中市社会福祉協議会 総務課　☎ 47-1294

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金運動が始まります

今年で運動創設70年

今年も10月1日から12月31日まで赤い羽根共同募金運動を実施します。

赤い羽根共同募金運動は、戦後直後に住民主体の「たすけあい運動」としてはじまり、今年で70周年を迎えます。毎年、みなさまには心あたたかいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

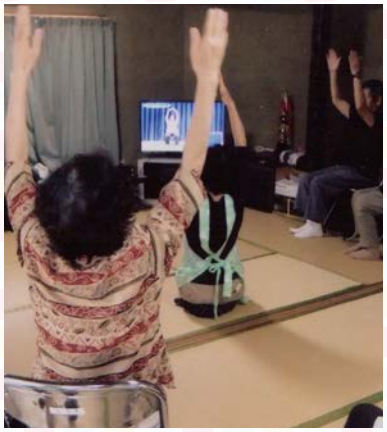
お寄せいただいた募金は、府中市内の福祉事業などに役立たせていただいています。

今年も多くの方の協力のもと、運動を展開していきますので、募金にご協力よろしくお願いします。

- 戸別募金 … 町内会を通して、地域の各家庭に募金協力の呼びかけを行います。
- 街頭募金 … 街角や人の集まる場所で募金を呼びかけます。
- 法人募金 … 民生委員さんの協力のもと、企業を訪問して募金を依頼します。
- 職域募金 … 企業の従業員の方に職場での募金を依頼します。
- 学校募金 … 学校において児童・生徒に募金を呼びかけます。
- イベント募金 … イベントを企画して募金を呼びかけます。

昨年の助成事業紹介

▲ボランティア交流サミット参加
「会って、話して つながろう！」



▲地域福祉活動備品整備
モニターの設置、いきいきサロンでの体操 後方でもよく見えます！

地域まるごと見守り宣言

▲地域安全安心見守り隊 ステッカー作成

星のタクシー
お客様の夢もお運びしたい
タクシー 観光バス
アシナトランジット株式会社
本社/府中市鵜飼町700-8 ☎(0847)45-7111
府中☎(0847)45-6666
福山☎(084)923-3311

介護用品・住宅改修のことなら
有限会社
中央リハビリサービス
本店(上下) 62-4806
府中店(鵜飼)46-4555

社会医療法人社団 陽正会
北川クリニック
TEL.0847-45-4572
介護療養型老人保健施設みのり
デイケアみのり
北川居宅介護支援事業所
TEL.0847-45-4571
府中市元町43-1

社会福祉法人 広島県府中市社会福祉協議会
本所 〒726-0011 府中市広谷町919番地の3（府中市保健福祉総合センター内） TEL (0847) 47-1294 FAX (0847) 47-1055
上下支所 〒729-3431 府中市上下町上下869番地の5 TEL (0847) 62-2566 FAX (0847) 62-4903